ボーリング柱状図

調　査　名　　清水住宅地質調査（第3次）

ボーリングNo.

事業･工事名

シートNo.

ボーリング名	No.1		調査位置	東海市荒尾町地内						北　緯	35° 1’ 37.2″
発 注 機 関	愛知県建設部建築局公営住宅課				調査期間	平成27年11月9日～27年11月12日				東　経	136° 54’ 48.0″
調査業者名	株式会社 中部ウエルボーリング社 電話（052-781-4131）		主任技師	近藤義明	現　場 代理人	伊藤博之	コ　ア 鑑定者	伊藤博之		ボーリング責任者	河井康史
孔口標高	+5.51m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試 錐 機	YBM-05	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	38.45m								エンジン	NFD-9	ポ ン プ	V-4

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土	淡褐灰	緩い～非常に緩い		GL-0.00～0.05m、コンクリートブロック GL-0.05～0.75m、礫混じり砂 GL-0.75～2.60m、粘土混じり砂
2	2.91	2.60	2.60						
3					シルト	黒灰～暗灰	軟らかい～非常に軟らかい		粘性強い GL-3m付近、腐植物多く混入し黒灰を呈する GL-5m付近より腐植物少なくなる まれに細砂を帯状に挟む GL-8m付近より砂分混じる 含水多い
4									
5									
6									
7									
8	-3.19	6.10	8.70						
9	-4.19	1.00	9.70		砂混じりシルト	暗灰		中位	砂分多く混じる φ2～6mm位の礫点在する 含水多い
10	-5.29	1.10	10.80		粘土混じり砂礫	淡黄灰	中位の		礫はφ2～6mm位の亜円～亜角礫 砂は中～粗砂 全体に粘土分混じる 含水少ない
11					砂	淡褐灰～淡灰	中位の		砂は中砂主体 GL-11m付近、細礫点在する GL-12m付近より細砂混じる 含水少ない
12	-7.19	1.90	12.70						
13					粘土	白灰		非常に硬い～硬い	粘性中位～弱い 含水少ない
14	-9.24	2.05	14.75						
15	-10.19	0.95	15.70		砂質粘土	淡黄灰		硬い	粘性弱い 全体に砂質帯びる 含水少ない
16					砂	淡褐灰～淡灰	中位の		砂は細砂主体 粒径均一 全体に粘土分少し混じる 含水少ない GL-18m付近より含水中位
17									
18	-13.09	2.90	18.60						
19					礫混じり砂	淡黄灰	中位の		砂は中砂主体 粗砂も全体に混じる 礫はφ2～5mm位の亜角礫 含水中位 GL-21m付近より含水多い
20									
21									
22	-17.39	4.30	22.90						
23	-18.19	0.80	23.70		粘土質シルト	淡褐灰		硬い	粘性弱い 全体に粘土分混じる 含水少ない
24					粘土混じり砂	淡黄灰	中位の		砂は細砂主体 粒径均一 全体に粘土分混じる 含水少ない
25	-20.29	2.10	25.80						
26	-21.19	0.90	26.70		砂	淡灰	密な		砂は中砂主体 粒径均一 含水中位
27	-22.39	1.20	27.90		礫混じり砂	淡黄灰～淡灰	密な		砂は粗砂主体 礫はφ2～6mm位の亜角礫 含水中位

孔内水位m／測定月日：11/9 2.55

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	2	1	2	5/30	5
2.15	1	1	1	3/30	3
3.15	1	1	1	3/30	3
4.15	0			0/30	0
5.15	40			40/30	0
6.15	50			50/30	0
7.15	50			50/30	0
8.15	50			50/30	0
9.15	40			40/30	0
10.15	2	1	1	4/30	4
11.15	3	4	4	11/30	11
12.15	4	5	6	15/30	15
13.15	5	5	6	16/30	16
14.15	5	6	7	18/30	18
15.15	4	4	5	13/30	13
16.15	3	4	5	12/30	12
17.15	4	5	6	15/30	15
18.15	3	4	5	12/30	12
19.15	4	5	8	17/30	17
20.15	7	9	10	26/30	26
21.15	6	5	7	18/30	18
22.15	7	7	7	21/30	21
23.15	7	9	9	25/30	25
24.15	3	5	6	14/30	14
25.15	4	4	6	14/30	14
26.15	5	7	8	20/30	20
27.15	8	10	14	32/30	32
27.45	9	9	12	30/30	30

原位置試験

深度 m	試験名および結果

試料採取

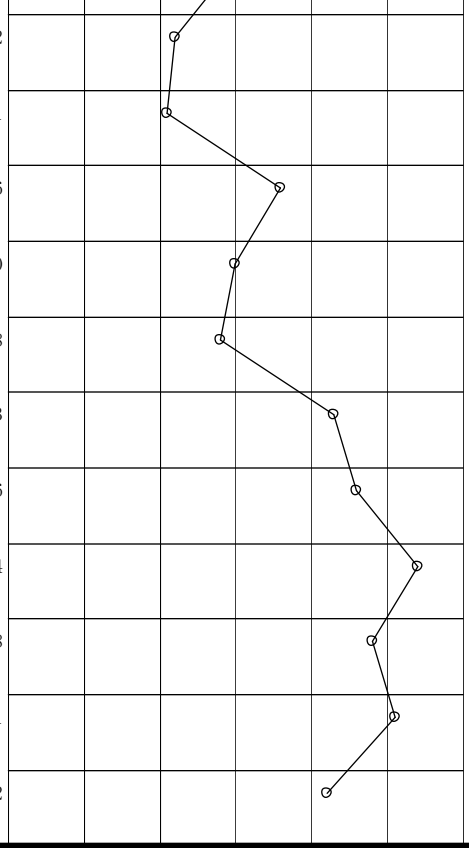
深度 m	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：11/9、11/10

28	-23.19	0.80	28.70		砂	淡黄灰	中位の		砂は中砂主体 含水中位
29	-24.19	1.00	29.70		砂質粘土	褐		非常に硬い	粘性弱い 全体に砂質帯びる 炭化物混入する　含水少ない
30 31 32 33 34 35 36 37 38	-32.94	8.75	38.45		固結シルト	淡緑灰～淡青灰～淡灰		固結した	全体に固結している 炭化物混入する 部分的に砂分の多い所がある 含水少ない

28.15	5	7	10	22	22
28.45				30	
29.15	4	7	10	21	21
29.45				30	
30.15	8	13	15	36	36
30.45				30	
31.15	7	10	13	30	30
31.45				30	
32.15	7	10	11	28	28
32.45				30	
33.15	10	13	20	43	43
33.45				30	
34.15	11	16	19	46	46
34.45				30	
35.15	13	19	22	54	54
35.45				30	
36.15	12	16	20	48	48
36.45				30	
37.15	13	17	21	51	51
37.45				30	
38.15	11	14	17	42	42
38.45				30	



11/11

11/12